



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月28日

上場会社名 日本電気硝子株式会社
 コード番号 5214 URL <https://www.neg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 松本 元春
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 津田 幸一
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 077-537-1700

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	64,903	4.4	4,004	20.2	3,562	43.7	2,234	42.4
2019年12月期第1四半期	67,877	13.7	5,016	30.0	6,326	23.4	3,877	23.8

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 7,192百万円 (%) 2019年12月期第1四半期 8,453百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	23.12	
2019年12月期第1四半期	40.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	654,897	464,434	70.2
2019年12月期	664,800	477,154	71.0

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 459,845百万円 2019年12月期 472,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		50.00		50.00	100.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)		50.00		50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	130,000	2.5	7,000	24.7	7,000	19.7	5,000	9.0	51.75
通期	260,000	1.1	16,000	0.4	15,000	2.4	11,000		113.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルス感染症の拡大について、当社グループの業績に影響を及ぼす度合いが先行き極めて不透明であり、影響額を合理的に算定することが困難であることから、現時点では前回発表予想(2020年2月5日)を据え置くこととし、修正を行っておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料8ページ2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期1Q	99,523,246 株	2019年12月期	99,523,246 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2020年12月期1Q	2,904,673 株	2019年12月期	2,904,626 株
-------------	-------------	-----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期1Q	96,618,602 株	2019年12月期1Q	96,604,777 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。詳細は添付資料3ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[第1四半期連結累計期間]

①概況

米中通商問題の長期化に加え、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の拡大に伴う行動制限や物流の停滞等により、世界経済は急速に減速してきました。国内経済においても消費が低迷し、事業活動への影響も広がってきました。

このような中、当第1四半期（2020年1月1日～3月31日）においては、上記の影響も少なく、薄型パネルディスプレイ（FPD）用ガラス、ガラスファイバ及び光関連・電子デバイス用ガラスの出荷が徐々に回復してきましたが、売上高は前年同四半期（2019年1月1日～3月31日）の水準には至りませんでした。

損益面では、売上高の減少と前年度から続くガラスファイバの稼働率の低下等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同四半期を下回りました。

②経営成績

	前第1四半期連結累計期間 (2019/1～2019/3) (億円)	当第1四半期連結累計期間 (2020/1～2020/3) (億円)	増減 (%)
売上高	678	649	△4
営業利益	50	40	△20
経常利益	63	35	△44
親会社株主に帰属する四半期純利益	38	22	△42

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

(製品別売上高)

報告 セグメント	区分	前第1四半期連結累計期間 (2019/1～2019/3)		当第1四半期連結累計期間 (2020/1～2020/3)		増減	
		金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	比率 (%)
ガラス事業	電子・情報	352	52	340	52	△12	△4
	機能材料・その他	326	48	308	48	△17	△5
合計		678	100	649	100	△29	△4

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

(売上高)

電子・情報：

FPD用ガラスは、価格下落の影響を受けましたが、出荷は前年同四半期と同水準となりました。カバーガラス（化学強化専用ガラス）は、感染症拡大に伴う得意先の稼働率の低下等により前年同四半期比で出荷は減少しました。光関連・電子デバイス用ガラスは、主に5Gなどの通信インフラ向けの需要回復により前年同四半期比で増加しました。

機能材料・その他：

ガラスファイバは、主に自動車部品向け高機能樹脂用途において関連市場が低迷していることから、前年同四半期比で出荷が減少しました。耐熱ガラスは、感染症の影響により、前年同四半期比で出荷が減少しました。建築用ガラスは前年同四半期並みの出荷でした。医薬用管ガラスは、海外市場の旺盛な需要を背景に前年同四半期比で出荷が伸びました。

(損益面)

営業利益については、売上高の減少や前年度から続くガラスファイバの稼働率の低下等により前年同四半期を下回りました。経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益については、主として営業利益の減少や一部の海外子会社への融資に係る債権債務の評価替えによる為替差損益の影響により前年同四半期を下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(2020年12月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想)

	2020年12月期 第2四半期連結累計期間 (2020/1~2020/6) (億円)	2020年12月期 通期 (2020/1~2020/12) (億円)
売上高	1,300	2,600
営業利益	70	160
経常利益	70	150
親会社株主に帰属する当期純利益	50	110

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

感染症の世界的な拡大に伴い経済活動が急速に縮小しており、世界景気が下振れしています。こうした中、当社グループにおいても、多くの事業分野において、需要の急減に伴う売上高の減少、生産調整や製品価格の下落などが業績に影響を及ぼす可能性が懸念されます。

当社グループとしては、情報収集に努め、関連市場の急激な変化に迅速・的確に対応するとともに、費用削減を更に推進することで、利益の確保に全力を上げてまいります。また、この機を捉え、ICTの積極的な活用により働き方改革を推し進め、業務の効率化を図ってまいります。製品開発や生産性改善の取り組みについては、スピードを落とすことなく、引き続き積極的に取り組んでまいります。

2020年12月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想については、当第1四半期の経営成績は概ね計画どおりに進捗しましたが、感染症の拡大が当社グループの業績に影響を及ぼす度合いが先行き極めて不透明であり、影響額を合理的に算定することが困難であることから、現時点では前回発表予想(2020年2月5日)を据え置くことといたします。

今後、合理的な算出が可能になった段階で、修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、世界の市場における経済情勢、貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場的大幅な変動、為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にも様々な要素がありえます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	101,509	107,760
受取手形及び売掛金	52,819	57,857
商品及び製品	52,551	46,834
仕掛品	3,141	2,710
原材料及び貯蔵品	26,295	24,449
その他	5,331	5,228
貸倒引当金	△166	△171
流動資産合計	241,482	244,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	75,432	73,691
機械装置及び運搬具(純額)	257,128	253,485
その他(純額)	26,121	25,447
有形固定資産合計	358,682	352,624
無形固定資産	7,306	7,110
投資その他の資産		
その他	57,350	50,507
貸倒引当金	△20	△15
投資その他の資産合計	57,329	50,491
固定資産合計	423,318	410,227
資産合計	664,800	654,897

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,892	29,916
短期借入金	23,874	42,050
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	1,355	1,080
その他の引当金	1,108	1,050
その他	25,253	20,418
流動負債合計	96,485	104,516
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	44,604	40,940
特別修繕引当金	11,867	12,131
その他の引当金	18	19
退職給付に係る負債	939	937
その他	13,730	11,917
固定負債合計	91,160	85,945
負債合計	187,645	190,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,155	32,155
資本剰余金	34,358	34,358
利益剰余金	405,560	402,963
自己株式	△10,258	△10,258
株主資本合計	461,815	459,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,147	16,736
繰延ヘッジ損益	48	△356
為替換算調整勘定	△10,981	△15,753
その他の包括利益累計額合計	10,215	627
非支配株主持分	5,123	4,589
純資産合計	477,154	464,434
負債純資産合計	664,800	654,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	67,877	64,903
売上原価	53,176	52,402
売上総利益	14,701	12,501
販売費及び一般管理費	9,684	8,496
営業利益	5,016	4,004
営業外収益		
受取利息	144	136
受取配当金	416	465
為替差益	1,052	—
その他	349	337
営業外収益合計	1,962	939
営業外費用		
支払利息	213	145
為替差損	—	934
その他	438	302
営業外費用合計	652	1,382
経常利益	6,326	3,562
特別利益		
固定資産売却益	149	—
投資有価証券売却益	—	670
特別利益合計	149	670
特別損失		
事故損失	—	153
事業構造改善費用	—	146
投資有価証券評価損	—	105
その他	320	62
特別損失合計	320	468
税金等調整前四半期純利益	6,155	3,764
法人税等	2,124	1,390
四半期純利益	4,031	2,373
非支配株主に帰属する四半期純利益	153	139
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,877	2,234

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	4,031	2,373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,031	△4,411
繰延ヘッジ損益	496	△404
為替換算調整勘定	1,859	△4,701
持分法適用会社に対する持分相当額	34	△48
その他の包括利益合計	4,422	△9,565
四半期包括利益	8,453	△7,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,299	△7,353
非支配株主に係る四半期包括利益	153	161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。